

楽しい登山・ハイキングのなかま



遊歩会だより

第 2 号

花(ヒイラギソウ)の名山を登ってみませんか

“ 鳴神山 (980m) ”



鳴神山概要

群馬県桐生市の北部に位置し、山頂部は岩が露出した双耳峰になっており、西峰が仁田山岳、東峰が桐生岳、合わせて鳴神山と呼んでいる。

標高 1,000mにも満たない山だが、山頂からの展望はダイナミックそのもので 360° のパノラマが広がり、関東平野が一望出来る。富士山や男体山、日光白根山をはじめ赤城山、武尊山、皇海山等の雄大な姿を眺めることができます。

花の百名山にも選ばれている山で、ヒイラギソウやカッコソウ、ナルカミの名前にちなんだナルカミスミレの咲く山としても知られた山です。

鳴神山～吾妻山を結ぶ縦走コースは、歩きやすく整備されており、地元では桐生アルプスと呼ばれている。(今回は鳴神山～吾妻山へ向かう途中の金沢峠までを歩きます)

バス予定時間及び参考コースタイム

* 山行日時

・6月 2日(日)

* 参加費

・10,000円

* 申込み(振込み)期限

・5月22日(水)

・振込先 須藤秀子 振込番号 00520-7-56354

(バス乗車地を必ず記入して下さい)

(バス乗車地は3ヵ所とも、駐車可能です)

・前納金 5,000円《返金期限/5月29日(水) PM 8:00》

・募集人数 60人

* その他

・難易度(初級)

・携行品 昼食、嗜好品、雨具、入浴道具その他

・バスは高田ICから高速道路に乗り入れます、道の駅あらいの乗車場所は高速道路側パーキングエリアになります
新井で乗車される方は、間違いの無いようご注意ください

6月 2日(日)

頸城自動車バスセンター (5:00)

高田IC 駐車場 (5:20)

↓ 上信越道

道の駅あらい (5:30)

↓ 上信越/関越/北関東道

太田藪塚IC

↓

梅田南小学校前 (9:00~9:20)

↓ 徒歩(1時間30分)

大滝(不動滝)

↓ 徒歩(1時間40分)

肩の広場

↓ 徒歩(10分)

鳴神山(980m)昼食

(12:40~13:20)

鳴神山

↓ 徒歩(20分)

花台沢ノ頭

↓ 徒歩(40分)

金沢峠

↓ 徒歩(40分)

観音橋バス停 (16:30~16:50)

↓

桐生温泉(入浴)

(17:20~18:20)

↓ 北関東/関越/上信越道

道の駅あらい

(21:20)

↓ 上信越道

高田IC 駐車場

(21:30)

頸城自動車バスセンター

(21:50)

お知らせ

1. 遊歩会だより第3号の発送当番は、第4班です。

日時 7月2日(火) 午後7時から

場所 土橋 市民プラザ(旧ジャスコ跡)

2階/市民活動室

2. 今回の鳴神山の参加申込をキャンセルした方は、7月2日/午後7時~8時の間に“市民プラザ2階/市民活動室”まで取りに来ていただくようお願いします。

3. 会員名簿(電話番号)の訂正

10班(10-11.12)の徳永政重さん、晴枝さんの電話番号が間違っておりました。お手持ちの会員名簿の電話番号を523-6175に訂正して下さい。

新しい仲間が増えました。皆さん宜しくお願いします

和栗 英祐さん(男性) 上越市松村新田 23-5 2班に加わります

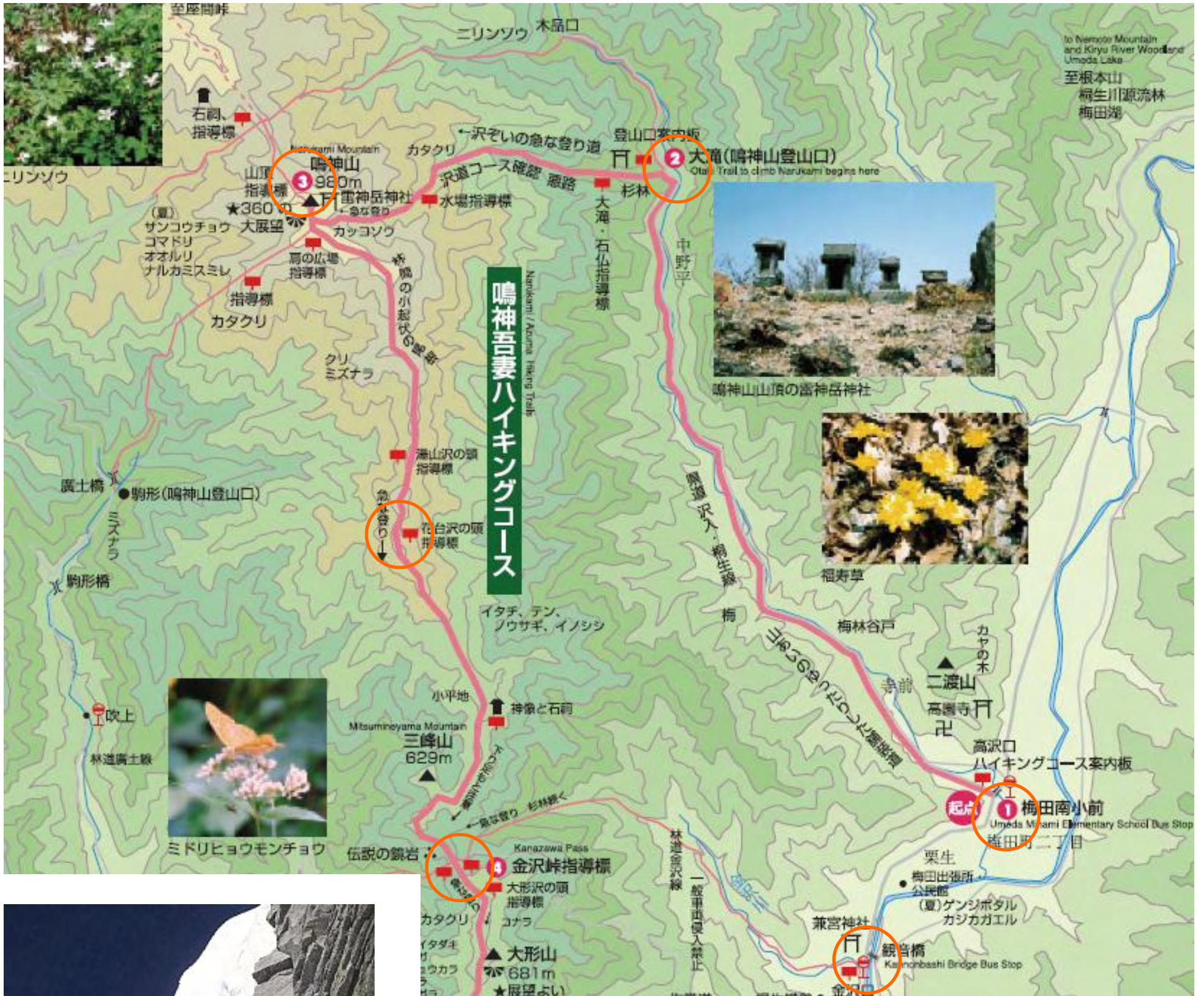
中藤 周治さん(男性) 上越市東本町 4-2-20 7班に加わります

楽しく安全に登るために

1. 荷物を軽く(必要最小限)することが大切です。
2. 歩く速度は、ゆっくりと会話のできるスピードで歩きましょう。息が弾んで、会話ができないのは、スピードが速すぎます。楽しく登りましょう。
3. 急斜面は、歩幅を狭く、高さも低く抑えましょう。歩幅が広いということは、階段を2段上がるのと同じでとても疲れます。
4. 呼吸は吐く方を意識して少し深めの呼吸で登るようにしましょう。

忘れ物のお知らせ

4月21日の守屋山登山で、バス(2号車)の中に“家に連れて帰ってもらえなかった”ストックが1本残っていました。心当たりのある方は“須藤さん”に連絡して下さい。



キャシャールの標高6600メートル地点で岩壁を登る馬目さん=昨年11月(花谷さん撮影)



ピオレドール賞を受賞した馬目さん(左)、花谷さん(右)。中央は審査員を務めた横山さん=5日、フランス・シャモニー

と話している。

取材に、馬目さんは「6隊もの受賞にはびっくりしたが、素直にうれしい」、花谷さんは「6隊に選ばれて、さらに受賞できたのは光栄。ここから新しいクライミング人生が始まるという決意を抱かせてくれた」と話している。

今回の審査には、2011年に同賞を受賞した信大士山岳会の登山家横山勝丘(かつたか)さん(34) || 北杜市 || が審査員として参加。日本隊の他、英国2隊、フランス、ロシア、米国各1隊の計6隊に同賞を贈ることを決めた。

昨年の新ルート登山から72の登攀(とうはん)記録を選考対象とし、これらをあらかじめ六つに絞り込んでフランスのシャモニーで3日から最終審査をしていた。

高度な技術や開拓精神が審査の観点で、茨城県つくば市の青木達哉さん(28)を含む花谷さんらの隊は、昨年11月に成功したネパール・ヒマラヤ北東部のキャシャール(6770メートル)南リッジ(尾根)初登攀が評価された。海外の登山隊をはね返してきた難ルートだったが、3人は氷や雪が張り付いた垂直に近い岩壁を6日間で登り切った。

世界の優れた登山家に贈られる「ピオレドール(黄金のピッケル)賞」に6日、ともに信州大学士山岳会所属で山岳ガイドの花谷(はなたに)泰広さん(36) || 山梨県北杜市 || と、松本広域森林組合職員の馬目弘仁(まのめひろよし)さん(44) || 松本市 || から日本人3人の登山隊が選ばれた。フランスの山岳団体などが主催する同賞は登山界のアカデミー賞と呼ばれ、これまで21回目。日本隊の受賞は4回目で、県関係の受賞者は今回の2人を含め計5人になった。

世界の優れた登山家に贈られる「ピオレドール(黄金のピッケル)賞」に6日、ともに信州大学士山岳会所属で山岳ガイドの花谷(はなたに)泰広さん(36) || 山梨県北杜市 || と、松本広域森林組合職員の馬目弘仁(まのめひろよし)さん(44) || 松本市 || から日本人3人の登山隊が選ばれた。フランスの山岳団体などが主催する同賞は登山界のアカデミー賞と呼ばれ、これまで21回目。日本隊の受賞は4回目で、県関係の受賞者は今回の2人を含め計5人になった。

「黄金のピッケル賞」信州大学士山岳会員受賞

4月7日 信濃毎日新聞の記事より